

～日々の授業における人権感覚の育成に向けて～

# 人権が尊重される授業づくり10の視点



これまでの人権教育は、子どもたちの固定観念や偏見というマントを、強い北風を吹き付けるかのようにして脱がそうとしていました。しかし、現実にはマントを脱ぐどころか、むしろ身にまとったまま、なかなか脱ごうとしない子どもたちも多かったのではないのでしょうか。

日々の授業の中で、人権の大切さをしみじみと感じて、自分が身にまとっている固定観念や偏見に気づき、ありのままの自分を見つめた上で「こんなマントは必要ない」と感じ、自分から脱ぎ捨てるような子どもたちが育ったら…。そういう人権教育の視点があってもよいのではないのでしょうか。

京築教育事務所人権・同和教育室

## 人権が尊重される授業づくり10の視点



～授業を振り返って○×チェックをしてみましょう～



- ① 児童生徒の学習時間や、休み時間を確保していますか。
- ② 学習中のルールについての声かけをしていますか。
- ③ 児童生徒は学習用具等を準備して学習に臨んでいますか。
- ④ 児童生徒が学習の見通しを持てる工夫をしていますか。
- ⑤ 名前を呼ぶときは、児童生徒を尊重した呼び方をしていますか。
- ⑥ 児童生徒の方をしっかり向いて指示をしたり、話したりしていますか。
- ⑦ 信頼関係につながるほめ方、叱り方をしていますか。
- ⑧ 説明はポイントを絞り、児童生徒の活動する時間を確保していますか。
- ⑨ 児童生徒同士が話し合う場を設定したり、  
児童生徒の意見をつないだりしていますか。
- ⑩ 児童生徒が選択できる課題を準備していますか。

### 【活用方法】

このチェックシートで示す10の視点は、すべて行わなくてはいけないというものではありません。いくつか絞って実施するのも効果的だと思います。また、学校の実態に応じて上記以外の視点を加えたり、保護者向けのチェックシートを作成したりすることも考えられます。

さらに、定期的な活用をしながら、学校全体としてできている視点、不十分な視点を整理し、視点の重点化を図っていくことで、より「人権が尊重される授業づくり」が推進されると考えます。

### 【その他の視点例】

#### ○安全面での配慮をしていますか

体育の実技や理科の実験等、場合によっては児童生徒の生命にかかわることもあります。人権を尊重する上で、生命を守ることはもっとも大切なことです。安全面の確認を行いましょう。

#### ○プライバシーの保護を意識していますか

近年、個人情報の取扱いについて議論がなされています。学級通信やホームページの写真、連絡網の取扱い等、学校全体で確認する体制を整えましょう。また、USBメモリの取扱いや授業中のコンピュータの使用で個人情報が流出する可能性もあります。管理マニュアル等に沿った取扱いをしましょう。